

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ほえむ【児童発達支援】				公表日	7年 5月 16日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	・個別等の取り組み状況に応じて部屋を分けて使用しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	80%	20%		・空間は簡素化されているが、視覚での伝達方法をより充実させる必要がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	別室対応もでき、場合によりパーテーションなども活用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	80%	20%	支援に関する内容に関しては職員全体で考えるようにしています。	事業所でのミーティング頻度の見直しが必要。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	支援員同士のコミュニケーションを多く取っています。また、全体でのミーティング(申し送り)を毎日行っています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	社内研修だけでなく、外部で行われる研修にも積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	モニタリングで聞き取った内容や、日々の様子で作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	支援経過をまとめる際にも特定の職員ではなく、職員誰もがわかる状態にしています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	80%	20%		移行支援、地域支援、地域連携についても力を入れる必要がある。
	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	基本の活動内容は共通して設定しているが、児童の様子を話し合い、その日の調子なども含めて、柔軟に変更しています。	
	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	職員同士で話し合いながら、飽きないように工夫しています。	
	18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	80%	20%	前日にあったことなど毎朝ミーティングで共有している。	細かい部分での役割分担も決めていかなければならない。

事業所自己評価結果 (ばえむ) 【児童発達支援】 2

適切な支援の提供	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	その日の申し送りが可能な職員で共有しています。 シフト上難しい場合は次の日の支援開始前までには共有しています。	
	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	経過記録を毎日各児童ごとに記録しています。	
	22	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	共通して児発管が参加しているが、会議の前にはしっかりと話し合いを行っています。	
	24	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	80%	20%		連携体制は整えているが、保育や医療に関しては直接の連携より保護者様や相談支援員さんを介することが多いです。
	25	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。またその際保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	送迎時に可能な範囲で情報共有しています。	
	26	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行っている。	40%	60%		直接の連携はせず、保護者様や相談支援員さんを介して情報共有を行っている。
	27	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	アドバイザーに相談しやすい環境は整えています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	地域で行われるイベントに参加し、交流する機会がある。	
	29	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時や保護者様専用LINEを活用して、常に連絡をとれる状態にしています。	
	30	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	講習会を開催しました。ペアレントトレーニングの情報発信も行っています。	
	31	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時に必ず行っています。	
	32	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
保護者への説明等	33	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	定期的にモニタリングを行い、一緒に確認の上、同意を得ています。	
	34	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	保護者様LINEや電話での対応等、モニタリング以外でも気軽に連絡が取れるように環境整備を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	100%	0%		ご兄弟での参加がしやすい方法も思案していきたい。
	36	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	37	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	Instagram、公式LINEなどを活用して発信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	十分に注意しています。	

事業所自己評価結果 (ぼえむ) 【児童発達支援】 3

	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	80%	20%	i P a dなども活用している。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	50%	50%	イベントには積極的に参加しているが、主催は行っていない。	夏祭りなどを行い、地域の方も参加できる楽しいイベントも企画していきたい。
非常時等の対応	41	事故防止・緊急時対応・防犯・感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	避難訓練や感染症時期の対応シミュレーション等定期的に行っています。	
	42	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	総合訓練及び、防災センターで細かな訓練を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	服薬の増減などアセスメント作成時や、連絡帳にも記入していただいて確認を行っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	食物アレルギーを聞き取り、出来る限り接種しないように心がけています。	
	45	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	避難訓練やシミュレーション等定期的に行っています。	
	46	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	80%	20%	こちらで利用する避難所等、必要事項を周知している。	
	47	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	研修の機会を設けています。	
48	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	現在、身体拘束が必要な児童はいないが、必要に応じて対応できるようにしています。		